

事業報告書		
医療法人整理番号	00220	
報告期間	自 至 令和5年4月1日 令和6年3月31日	
1 事業報告書の概要		
(1) 名称	竹恵会（チケイカイ） 分類① 社団（出資持分なし） 分類② その他 分類③ 基金制度不採用	竹恵会（チケイカイ） 分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）
(2) 事務所の所在地	都道府県 茨城県 市区町村 常総市 町名・番地 豊岡町字谷津丙3264番地 建物名	複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
(3) 設立認可年月日	從たる事務所の記載はどちら 平成4年12月22日	
(4) 設立登記年月日	平成5年1月11日	
(5) 理事長の氏名	竹中 姓 三津子 名 三津子 8人 記載はどちら	竹中 姓 三津子 名 三津子 8人 記載はどちら
2 事業の概要		
(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はどちら	
(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はどちら	
(2) 附帯業務	記載はどちら	
(3) 収益業務	記載はどちら	
(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はどちら	
(5) 当該会計年度内に施行した医療機関債	記載はどちら	
(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はどちら	
(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はどちら	
(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はどちら 記載はどちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。
(9) その他	記載はどちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（注意）



## 事業報告書

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法人第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
  3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

報告書

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。  
2. 療養病床に介護保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。  
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

書告業事

## 2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

(注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

事業報告書

## 様式2

法人名 医療法人社団 竹恵会  
 所在地 茨城県常総市豊岡町字谷津丙3264番地

※医療法人整理番号 220

財産目録  
 (令和6年3月31日現在)

1. 資産額	1,142,713 千円
2. 負債額	70,867 千円
3. 純資産額	1,071,846 千円

(内訳)

(単位:千円)

区分	金額
A 流動資産	448,023
B 固定資産	694,690
C 資産合計 (A+B)	1,142,713
D 負債合計	70,867
E 純資産 (C-D)	1,071,846

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土地 (■ 法人所有 □ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

建物 (■ 法人所有 □ 貸借 □ 部分的に法人所有(部分的に貸借))

法人名 医療法人社団竹恵会  
 所在地 茨城県常総市豊岡町字谷津丙3264番地

※医療法人整理番号 00220

貸借対照表  
 令和6年3月31日 現在

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	448,023	I 流動負債	58,367
現金及び預金	321,184	支払手形	0
事業未収金	125,350	買掛金	0
有価証券	0	短期借入金	0
たな卸資産	548	未払金	50,986
前渡金	0	未払費用	0
前払費用	1,658	未払法人税等	72
その他の流動資産	-717	未払消費税等	1,409
		前受金	0
		預り金	5,900
		前受収益	0
		その他引当金	0
		その他の流動負債	0
II 固定資産	694,690		
1 有形固定資産	611,746		
建物	497,398	II 固定負債	12,500
構築物	9,376	医療機関債	0
医療用器械備品	13,705	長期借入金	12,500
その他の器械備品	649	繰延税金負債	0
車両及び船舶	6,471	その他引当金	0
土地	82,503	その他の固定負債	0
建設仮勘定	0		
その他の有形固定資産	1,644		
		負債合計	70,867
2 無形固定資産	1,053		
借地権	0	純資産の部	
ソフトウェア	0	科目	金額
その他の無形固定資産	1,053	I 基金	0
3 その他の資産	81,891	II 積立金	1,071,846
有価証券	0	代替基金	0
長期貸付金	0	繰越利益積立金	848,219
保有医療機関債	0	その他積立金	223,627
その他長期貸付金	0		
役職員等長期貸付金	0	III 評価・換算差額等	0
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	81,891	純資産合計	1,071,846
資産合計	1,142,713	負債・純資産合計	1,142,713

- (注) 1. 表中の固定された勘定科目については、変更しないこと。  
 2. 表中の選択可能な勘定科目については、ブルダインにより適切な勘定科目を選択すること。  
 リストがない勘定科目がある場合は、原則リスト中の「その他〇〇」を選択すること。

## 様式4-1 (G-MIS様式)

法人名 医療法人社団竹恵会  
 所在地 茨城県常総市豊岡町字谷津丙3264番地

医療法人整理番号	00220
----------	-------

## 損 益 計 算 書

自 令和5年4月1日

至 令和6年3月31日

(単位:千円)

科目	金額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	597,470
2 事業費用	
(1) 事業費	645,220
(2) 本部費	0
本来業務事業損失	47,750
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	230,063
2 事業費用	243,489
附帯業務事業損失	13,426
C 収益業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
収益業務事業利益	0
事 業 損 失	61,176
II 事業外収益	
受取利息	3
その他の事業外収益	29,171
III 事業外費用	
支払利息	98
その他の事業外費用	122
IV 特別利益	
固定資産売却益	323
その他の特別利益	744
V 特別損失	
固定資産売却損	0
その他の特別損失	0
税 引 前 当 期 純 損 失	31,155
法人税・住民税及び事業税	82
法 人 税 等 調 整 額	0
当 期 純 損 失	82
	31,237

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること(自動表示)。

2. 表中の勘定科目については、変更しないこと。

3. 表中の選択可能な勘定科目については、プルダウンにより適切な勘定科目を選択すること。

リストにない勘定科目がある場合は、リスト中の「その他○○」を選択すること。

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 竹恵会  
理事長 竹中三津子 殿

私たちは、医療法人社団竹恵会の令和 5 年度（令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6 年 5 月 28 日

医療法人社団竹恵会  
監事 萩谷 孝男  
監事 鈴木 悅子

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。